

悪魔は教会を攻撃をする。初代教会の時には、外部から攻撃をした。ローマ帝国の時代に、様々な迫害を通して聖徒たちを攻撃した。しかし、サタンを打ち破るキリストを分かるときに勝利する。ネロ皇帝の迫害など様々なことがあったが、AD313 年にローマ帝国は、福音化をされるようになり、神の子供たちが勝利をした。しかし、教会が勝利をしていくようになると、サタンは戦略を変え、一人一人の聖徒たちの心に働き、教会に行きたくないようにさせた。または、間違いの教え(堕落、分裂など)をするようにさせて、正しい導きに行かせないようにした。現代の教会でも、サタンが内部から攻撃をして、教会に力がないようにさせている。このような中で、どのように勝利して、人々を生かすことが出来るのか。

1.神様の養子の身分	2.キリストと連合・With	3.神様の品性と召命
<p>▲キリストはすべての物を持っている。同様に私たちは、キリストのすべてのものを頂いている。なぜキリストと同じものを頂いているのか。私たちは神様の養子としての身分を持っている為である。</p> <p>1)地位 - ローマ 8:15-16 (あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父」と呼びます。私たちが神の子どもであることは、御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。)- 神様の子どもとしての地位を与えてくださった。</p> <p>(1)未信者は、悪魔の奴隷の霊(臆病の霊)により恐怖心を持って生きる</p> <p>(2)キリストにより悪魔の奴隷から神の子として下さる御霊を受けた。—キリストにより私たちを神様の養子として変えてくださった。</p> <p>(3)御子と同じ身分と権威を与えてくださった。</p> <p>—イエス様との共同相続人 ➡ イエスの全てのものが私のものとなる。</p> <p>—イエス様が持っている命、力を私たちも頂く(ガラ 4:6-7,ローマ 8:17)</p> <p>2)Ⅱ ペテ 1:3 (というのは、私たちをご自身の栄光と徳によってお召しになった方を私たちが知ったことによって、主イエスの神としての御力はいのちと敬虔に関するすべてのことを私たちに与えるからです)</p> <p>・私たちは、キリストと同じ全てのものを頂いている。</p> <p>3)ヨハネ 1:12(しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。)</p> <p>4)ルカ 15:11-32(放蕩息子のたとえ話)</p> <p>➡放蕩息子(弟)が父親の財産を使い果たして戻ってきたが、父親が温かく、愛を持って迎え入れた。それに対して、真面目に働いていた兄はおもしろくなく、弟をねたみ、お父さんに不満を言った。</p> <p>➡弟は、つまり家出をしたが、自分の頂いた祝福がどれほどのものか分かれば家出をする必要はなかった—サタンに騙された。</p> <p>➡兄は、自分の息子としての祝福の身分をわかっていなかった。父親からの財産など全てを持っていることがわかれば、弟をねたむ必要はなかった(ルカ 15:31-32)。長男は、父親の息子であるのに一人の労働者であるような考えから抜け出せなかったことが問題。</p> <p>—主のものは私のものであることが分かるように。</p> <p>5)ガラ 2:20 (私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。)</p> <p>(1)サタンの奴隷であった私が死んで、主と共にいる信仰で歩む</p> <p>(2)私たちは、神様の養子となり、キリストと同じ権威をもらっている。</p>	<p>▲信仰生活で「With」の信仰は重要である。イエス様は、天の右の座にいるが、信じた時から聖霊を遣わして下さった。信じた瞬間から、キリストと連合をした。</p> <p>1)ヨハネ 14:20(その日には、わたしが父におり、あなたがたがわたしにおり、わたしがあなたがたにおることが、あなたがたにわかります。)</p> <p>(1)三位一体の神様が私の中におり、私たちが神様の中にいる。</p> <p>(2)ぶどうの木の信仰</p> <p>—共にいる事は祝福(ヨ 15:1-8)</p> <p>(3)旧約と違い、完全に聖霊が入り、切り離せない関係となった。</p> <p>(4)キリストのものが私のもの。</p> <p>2)エペソ 2:6-7(キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。)</p> <p>3)1 コリ 3:16(あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。)</p> <p>・聖霊が私たちの内に宿る。</p> <p>・聖霊が私とキリストを一つに連合するようにして下さった。</p> <p>4)使 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。)</p> <p>・聖霊充滿になるとキリストと私が一つである事をより分かる</p> <p>・聖霊充滿を求めて祈るように。</p> <p>・全て頂いている事を感謝する</p>	<p>▲神様が共にいることを味わうと私たちの生きる目的を考えるようになる。悪魔の奴隷の頃の生活をやめ、神様に似た者として歩む目的と使命がある。</p> <p>1)神様の品性</p> <p>(1)Ⅱ ペテロ 1:4-7 (その栄光と徳によって、尊い、すばらしい約束が私たちに与えられました。それは、あなたがたが、その約束のゆえに、世にある欲のもたらす滅びを免れ、神のご性質にあずかる者となるためです。)</p> <p>・神の御子の性質を持っているので、その性質の通りに歩めばよい。</p> <p>(2)神の性質—Ⅱ ペテ 1:5-7(あなたがたは、あらゆる努力をして、信仰には徳を、徳には知識を、知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。)</p> <p>➡キリストと一つになっているので神様の性質になるしかない。</p> <p>(信仰➡徳➡知識➡自制➡忍耐➡敬虔➡兄弟愛➡愛の祝福を頂く。)</p> <p>(3)ローマ 8:14(神の御霊に導かれる人は、だれでも神の子どもです。)</p> <p>—聖霊に従うほど、聖霊に満たされるようになる。</p> <p>(4)ガラテヤ 5:22-23 (御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。)</p> <p>・愛とは、人々の過ちを赦して理解をしてあげることである。</p> <p>・愛を持って、聖徒、レムナントに接する—豊かな人格形成がなされる。</p> <p>(5)ローマ 8:29 (なぜなら、神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたからです。それは、御子が多く兄弟たちの中で長子となられるためです。)</p> <p>・御子と同じ姿に変えられ全ての祝福を頂いた為憎しみを持つ必要はない</p> <p>2)召命と使命</p> <p>(1)Ⅱ ペテロ 1:10-11 (兄弟たちよ。ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたこととを確かなものとしなさい。これらのことを行っていれば、つまづくことなど決してありません。)</p> <p>・私たちの召命を確かなものとする—教会でサタンの策略に騙されない。</p> <p>(2)1 ペテロ 2:9 (あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。)</p> <p>・私たちのメインの目的は、宣べ伝えるため—私が伝道者となるように。</p> <p>・伝道・宣教にオールインをする—弟子、レムナントをたてるように。</p> <p>(3)Ⅱ ペテロ 3:12-13 (神の日の来るのを待ち望み、その日の来るのを早めなければなりません。)—キリストを信じない人は滅びの道に行く。</p> <p>・伝道運動を成し遂げ、キリストの再臨を早める者となる。</p> <p>▲結論—With—新約時代には聖霊が私たちの内におられ、共におられる。</p> <p>・聖霊が共にいることをいつも味わい、聖霊充滿を受けるように。</p>

現場地教会(2019 年 10 月 4 日～2020 年 10 月 10 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「サタンの内的攻撃に勝つ方法」(2 ペテロ 1:3-11)

【讚美】 355 召されたこの身は

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 太平洋宣教、インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. サタンの奴隷として恐れの中にいた私を、神様の養子とされ、御子イエス様と全く同じ身分と権利義務をくださったことを感謝します。 2. キリストの十字架と復活によって聖霊様が私と共におられ、決して離れることなく、キリストにあって連合していることを、御言葉の黙想や賛美で集中して味わい、聖霊充滿を求めて祈ります。 3. ①不信仰と物質主義で内的攻撃をするサタンに勝利する王の務め、②愛と赦しの祭司の務め、③日本キリスト教国家・太平洋宣教・インド洋宣教に用いられる預言者の務めを成す、神様の養子の召命と使命を味わいますように。
お知らせ	主任牧師のためにお祈りください。 1. 10/5(火)-6(水) (1) 中国南京神学校(理事長)の講義(6 時間) (2) ウクライナの神学校の講義(10 時間) (3) インドの牧師たちへ講義(1 時間) 2. 10/8(木) 日本イエス長老会総会参加及びメッセージ 3. 10/10(土) パキスタンの牧師たちへ講義(2 時間) 4. 日本語学科の設立と YouTube 放送局の設立のためお祈りください。
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8／tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 ／ 2 部礼拝 10:00 ／ 3 部礼拝 12:00	